

2015 年度 SGH 課題研究基礎力養成講座(学内留学)第 3 回実施報告

SGH 委員会

第 2 回からまだ日の浅い中での実施となった。第 1 限目からそれぞれの専攻分野でのグループ課題となっていたプレゼンテーションの発表が行われる。情報の授業での指導の成果であろうパワーポイントもうまく使いこなし創意工夫に富んだ発表が続いた。自ら課題を設定し、さまざまなアングルから調査、研究を行い、発表の具体を決め、伝える。まさに今話題のアクティブラーニングを 4 年前から本校では先取りしていた感がある。

この日は第 2 回目となる学校見学会が行われ、多くの中学生とその保護者が注視する中での発表となった。授業が終わると各教室の IT 機器の片付けも当たり前のように生徒が行う姿が学びの姿勢の本質に触れたようで、本当にうれしかった。

次回 1 月 16 日(土)はいよいよ最終回。午後からは、各専攻内で選ばれた計 4 組のグループが多目的ホールでの発表に臨む。果たして KITANO BEST ENGLISH PRESENTATION の栄冠は誰が獲得するのだろうか。

今回も以下のとおり、4 名の生徒に授業内容と感想との報告を依頼した。

> 10 月 31 日(土)の授業スケジュール

9:15	All the students are supposed to meet at each classroom.
> 9:30 ~ 10:20	1st period (Case Study 2)
> 10:30 ~ 11:20	2nd period (Case study 2 continued)
> 11:20 ~ 12:20	Lunch Break
> 12:20 ~ 13:10	3rd period (Case Study 3)
> 13:20 ~ 14:10	4th period (Case Study 3 continued)
> 14:20 ~ 15:10	5th period (Begin to prepare for the presentations)

教育学

1 年 4 組 I.Y

[授業内容]

1 限目 4 人のグループで前回の授業内容をパズル形式で確認し、またペアを作って前回の宿題だったスモールスピーチを発表しあった。

2 限目 「健康食」という題で、グループを作りカロリー計算や新しい健康食品のアイデア出しなど、様々な活動を行った。

3 限目 2 限目での活動がそれぞれ前回の授業内容である「多重知能」のどれに当てはまるか、グループで話し合った。

4 限目 「Cooperative Learning」という少人数グループで共同する学習形態について講義を受けた。Cooperative Learning は単なるグループ学習を指すのではなく、特に個人がそれぞれ固有の能力を発揮し、互いに支えあい、最終的には共通の課題を達成するものをいう。

5 限目 「パンゲア」という題で、4 人グループを作り各々役割分担をして出された課題群をこなした。

※講義、活動は全て英語で行われる

[感想]

今回新しく学んだ Cooperative Learning は第 1 回、第 2 回の授業内容のコンセプトである「人

はそれぞれ違った能力を持っている」ということを踏まえたものだった。また「健康食」についても「パンゲア」についても多重知能や Cooperative Learning を模擬的に体験できる活動だった。このように全ての授業が見事に繋がりがあっていて、美しさのようなものさえ感じた。全体を通して理路整然としていて、受けていて本当に分かりやすく楽しかった。今後教育に携わることがあれば、講義内容を踏襲しつつ先生のように楽しく身になる授業がしたい。

法学

1年1組 A.T

1 時間目は前回の復習をしました。今回は前回との間がそれほどなく内容をかなりおぼえていたので、一対一での討論は内容の充実したものになりました。2, 3, 4 時間目は宿題として出ていた死刑制度の賛否についてグループでプレゼンテーションを行いました。ラーソン先生にさまざまなプレゼンテーションの工夫を教えてくださいました。

5 時間目は、いじめが学校で起こったときになされるべきこととは何か、ということについて話し合いました。

頭の中で自分の考えを英語に、それも相手に伝わりやすい簡潔な文に直す能力が求められました。あまり慣れていないプレゼンテーションを行ったので、多くの反省が得られましたがその中で私が最も大切に思えたのは、“Eye Contact” です。台本を読みあげるのに一生懸命になりすぎ、聴衆に話しかけるのではなく一方的に話すようになってしまいました。次回のプレゼンテーションでは今回のプレゼンテーションの反省をいかし、よりよいものにしたいです。

経営学

1年3組 F.A

今回の学内留学は、前回に出された宿題で「2～3人の小班に分かれ、3社の商品について調べ、パワーポイントにまとめて発表する」ことをしました。

何しろ、初めて本格的にパワーポイントにまとめて発表するので、とてももたついたり、内容が支離滅裂のときもありました。しかし、先生は理解できないところをどういう意味かと私たちに尋ね、私たちが答えるまで辛抱強く待ってくださいました。また、各班のパワーポイントを1枚1枚丁寧に見てくれて、「たかさんの文字、文を書くのではなく、“キーワード”を並べて、聴いている側が見やすく、分かりやすいように作る」「パワーポイントの図、表はとばさずしっかり説明し、その中で他社の商品との比較をし、違いを述べる」「発表の際は、カードに発表する内容のキーワードを自分に分かりやすく大きな字で書いておき、顔をあげて聴衆とアイコンタクトを取りながら話す」などの細かいアドバイスをくれました。

他にも、私たちが商品について結構調べたつもりでも調べきれていない、ということも、質問されて初めて痛感しました。これらを踏まえた上で、再度発表し、上手くできたら笑顔で嬉しそうに褒めてくださいました。今回は、もっと完成度の高いものを発表できたらと心の底から思いました。

心理学

1年5組 O.R

第3回目の今日は、まず前回出された宿題の確認から始まりました。二人一組のペアを作り、自分が調べた宿題についてプレゼンを行い、先生に選ばれた4人が全体の前で発表しました。周りの人の意見を聞くことが出来ただけでなく、英語での表現方法など沢山のことを学ぶことが出来ました。

2～4時間目の授業では Social Psychology (社会心理学)について、また Comformity と Altruism について学びました。社会生活の中で私たちの行動が、何に影響されどう変わるのか、を映像の中で例を示してくれたことがとてもわかりやすく印象に残っています。また、グループで様々な状況における行動の変化を種類ごとに分類していく、という取り組みを行ったことがとても楽しかったです。難しい英単語も沢山出てきましたが、先生がわかりやすく言い換えてくださったり、身振りで説明してくれたので、それ程理解に困るという場面はありませんでした。

最後の授業では、最終回の次回に向けた、班ごとのプレゼンテーションの準備をしました。今までに学んだことを活かし、スーパーで販売する新商品を考えようというものです。私の班では、スーパーのどの位置に配置するか、どんなデザインにすれば購買意欲が向上するか、ということについて様々な意見が飛び交いました。これから話し合いを重ねていくことが楽しみです。しっかりと準備をして、次回に臨みたいと思っています。

